

ハロートレーニング【求職者支援訓練】 訓練番号:5-03-31-002-05-0052

初めての方でも安心して基本から学べます!!

【質の高い学習サービスを提供します。】

介護福祉士 実務者研修科

2022年 3/25(金)~2022年 9/22(木)
開講!!



新型コロナウイルス感染症防止策として、
 消毒薬の設置、こまめな換気、手洗い場に石鹸の常備、可能な限り間隔をあけた座席レイアウト等に取り組んでいます。

令和3年 令和4年 定員
募集期間 12/6(月)~3/8(火)正午 12名

応募者が募集定員の半数に満たない場合は、中止になることがありますので、あらかじめご了承ください。
訓練期間 / 令和4年3月25日(金)~ 令和4年9月22日(木)
訓練時間 / 午前9:00~午後3:40
訓練場所 / イングス ジョブスクール
訓練住所 / 鳥取市千代水2丁目100番地 田澤ビル
受講料 / 無料(テキスト代12,672円(税込))
 ※駐車場有(無料)
 ※企業実習に係る交通費及び健康診断料は実費
対象 / ハローワークで相談の上受講が必要と認められた方
選考会場 / イングスジョブスクール **持物** / 筆記用具

取得できる資格*
●介護福祉士実務者研修
 ※習得した知識・技能が資格取得に値するレベルと認められる場合

【メリット】
 ●サービス提供責任者になることができる。
 ●喀痰吸引や経管栄養の処置などの「医療的ケア」を学ぶことができる。
 ●介護福祉士国家試験に役立つ知識・技能を体系的に学べる。

応募方法

1 ハローワークの窓口へ行きましょう

※原則、令和4年3月8日(火)正午までに住所を管轄するハローワークの窓口にて**受講申込を行ってください。**
 →相談の上、受講申込書が交付されます。

2 当社へ「受講申込書」を送付または持参

〒680-0911 鳥取市千代水2丁目100番地
送付先 イングスジョブスクール
 TEL 0857-31-0855 (担当/田嶋)

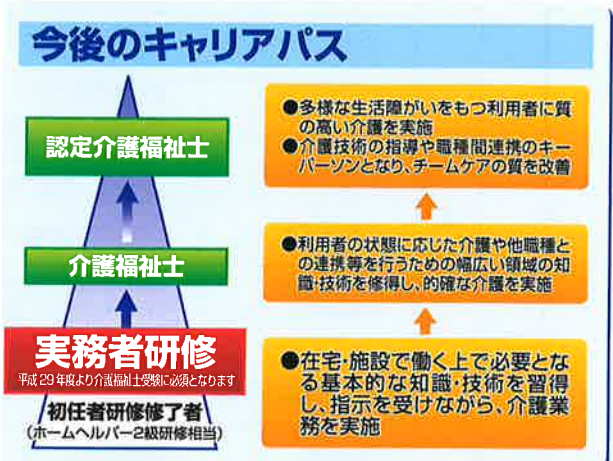
3 選考日時
 令和4年3月15日(火)9:00~

選考方法 / 面接

4 選考結果
 令和4年3月16日(水)に通知致します

※詳しいご案内・選考結果などは、郵送にて通知します。

受講料無料
職業訓練受講給付金
 (要件あり)
 ※詳細はハローワークまでお問い合わせください。



〒680-0911 鳥取市千代水2丁目100番地 田澤ビル
イングスジョブスクール 株式会社イングス
 ご不明な点はお気軽にご連絡下さい ☎0857-31-0855



訓練科名		介護福祉士実務者研修科	訓練コース	実践コース	
訓練目標 (仕上がり像)		訪問介護及び施設介護の実務者に必要な幅広い知識及び技能・技術を習得し、訪問介護職・施設介護員の仕事に従事する。			
訓練修了後に取得 できる資格		介護福祉士実務者研修			
訓練 内 容	学	科	科目	科目の内容	訓練時間
	就職支援	履歴書作成、面接、ジョブカードの作成	18		
	安全衛生	心身の健康管理、整理整頓の原則	1		
	人間の尊厳と自立	人間の尊厳と自立	6		
	社会の理解 I	介護保険制度	6		
	社会の理解 II	生活と福祉、社会保障制度、障害者自立支援制度、介護実践に関する諸制度	31		
	介護の基本 I	介護福祉士制度、尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開、介護福祉士の倫理	10		
	介護の基本 II	介護を必要とする人の生活の理解と支援、介護実践における連携、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護福祉士の安全	20		
	コミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション技術、介護場面における利用者・家族とのコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション	21		
	介護過程 I	介護過程の基礎的知識、介護過程の展開、介護過程とチームアプローチ	20		
	介護過程 II	利用者の状態（障害、要介護度、医療依存度、居住の場、家族の状況）における事例、事例における介護過程の展開、観察のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	25		
	発達と老化の理解 I	老化に伴う心の変化と日常生活への影響、老化に伴うからだの変化と日常生活への影響	10		
	発達と老化の理解 II	人間の成長・発達、老年期の発達・成熟と心理、高齢者に多い症状・疾病と留意点	20		
	認知症の理解 I	認知症ケアの理念、認知症による生活障害、心理・行動の特徴、認知症の人とのかかわり・支援の基本	10		
	認知症の理解 II	医学的側面から見た認知症の理解、認知症の人や家族への支援の実践	20		
	障害の理解 I	障害者福祉の理念、障害による生活障害、心理・行動の特徴、障害児者や家族へのかかわり・支援の基本	10		
	障害の理解 II	医学的側面から見た障害の理解、障害児者への支援の実践のポイント、安全確保・事故防止、家族支援、他機関との連携考察	21		
	こころとからだのしくみ I	介護に関係した身体の仕組みの基礎的な理解（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔）	20		
	こころとからだのしくみ II	人間の心理、人体の構造と機能、身体の仕組み、心理・認知機能を踏まえた介護におけるアセスメント・観察のポイント、介護・連携の留意点（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）	61		
	講義の振り返り・評価	講義内容の振り返り、評価	6		
実	技	生活支援技術 I	生活支援と I C F、ボディメカニクスの活用、介護技術の基本（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、家事援助）、環境整備、福祉用具の活用の視点	22	
生活支援技術 II	利用者の心身に合わせた介護、福祉用具の活用、環境整備（移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、着脱、整容、口腔清潔、睡眠、終末期の介護）	58			
介護過程 III	介護過程の展開の実践、介護技術の評価	47			
医療的ケア	医療的ケア実施の基礎、喀痰吸引（基礎的知識・実施手順）、経管栄養（基礎的知識・実施手順）、喀痰吸引演習（口腔、鼻腔、気管カニューレ内部）、経管栄養演習（胃ろう、腸ろう、経鼻経管栄養）、救急蘇生法演習 ※シミュレータ装置による演習となります。	78			
演習の振り返り・評価	演習・介護実習の振り返り・評価	3			
その他	開講式・オリエンテーション（1H）、修了式（1H）				
学科 336 時間、実技 208時間、企業実習 64 時間 訓練時間総合計 608時間					